



広報

平成13年7月1日号

Vol.3

いたこ



Contents

特集

ゴミ分別の現況……………P2～4

- ・分別収集で座談会を開きました……………P5
- ・平成13年度の所信表明及び予算について…P6～8
- ・お知らせコーナー……………P9
- ・インターハイニュース……………P10
- ・シティー ニュース フラッシュ……………P11
- ・シリーズ 男女共同参画社会 ……P12
- ・水郷まちかどギャラリー企画展のご案内……………P13
- ・ぴーぶる 潮来の人・人・人 ……P14
- ・シリーズ 市長室から③ ……P15
- ・7月のカレンダー……………P16

7

2001 July

特集

ゴミ分別の現況

直してみてください

次世代に残す 重いツケ

ゴミの捨て方を 聞いてください

現在、緑色の袋でペットボトルのキャップが付いたまま出されているゴミは、約5割近いと思います。

目で見て、何本でもないものは分別して収集していきたいという気持ちはもちろんありますが、ルールの徹底また、時間の制約があるので収集はせずに置いていつています。

ですから、他のゴミ袋が収集されて、残されてしまっている袋がなぜ残されてしまっているか、私たち収集業者に聞いてください。ほとんど毎日のように集積所に行っているのに、一つ一つ集積所の経過や状況はよくわかっていきます。

ある集積所では、集積所利用者のみなさんで相談して袋に名前を書くようになったところもありました。ちょっとした工夫で改善が見られたところもあります。

みなさんのご協力よろしく
お願いいたします。

(収集委託業者談)

平成12年4月から「ゴミの分別収集」の実施、また今年4月からは「家電リサイクル」の実施とゴミの出し方が、ここ1・2年でめまぐるしく変わっています。住民のみなさんは、大変混乱しているのではないかと思います。

一般的に環境問題は、実行してもなかなか目に見えにくく、実感が乏しいということは私たちの行動を鈍化させます。特に環境問題で、市民のみなさんをお願いしていることは、後々つまり環境に配慮しなかったためにリスクを負うのは子供たち、孫たちといった次の世代、そのまた次の世代です。今生きている私たちが、環境問題を軽視し行動を怠ったら、次世代に重い付けを残すことになります。ですから、今私たちは、積極的な行動が必要なのです。

今回取り上げる、ゴミの問題は一方で私たちが環境問題をどのように考えているかという指針になると考えています。

あなたの分別を もう一度見

あなたは、
ペットボトルの
キャップが
分別できてますか。

緑の袋にいれるカン・ビン、ペットボトルのキャップが最近分別されずに、袋に入れてしまっている状況が非常に多く見受けられています。

平成12年1月から3月の3ヶ月間、住民に対し、分別収集について説明会を実施しました。みなさんはその説明会のとき、大変熱心にゴミをどの色の袋に入れるのか耳を傾け、質問が非常に多く出たのを記憶しています。

しかし現在は、何度お願いしてもキャップをペットボトルにつけたままの、緑色の袋が集積所に出しているところが数多く見受けられます。

集積所の管理は、利用者のみなさんに責任があります。このような状況が生じた場合は、利用者のみなさんで話し合って必ず解決してください。

初心を思い出して
ください

容器包装リサイクル法が平成12年4月1日に施行されて一年余りが経過しました。

私たちは、その受け皿として市民のみなさんが廃棄される容器等をリサイクル(再資源化)すべく、大規模な施設と技術員と数名の作業員を配置して運転管理を行なってきました。法律施行当初と一年後では、時間の経過と共に新鮮さを失い分別の仕方にも間違いが多くなっています。

「私は捨てる人、あなたは処理する人」という感があります。現代の殺伐とした世の中を反映しているのか、相手の立場への思いやりも感じられず、正に自己中心型の人が多くなっているからでしょうか。

一人のルール違反が、多くの人に迷惑を掛けると同時に、大切な税金も浪費する事をもう一度初心に返って考えて欲しいと思います。

(クリーンセンター所長談)

まちがって出された

分別ゴミのサンプル



栄養ドリンク剤フタつき



電池がはずされず出されたもの（おもちゃ）



ペットボトルフタつき



中身の入ったビン



乾電池

ペットボトル以外のもの
及び、まったく分別されずに
出されたもの



薬剤ビン



注射針



6月13日に、住民有志の方と座談会を開きました。環境課・クリーン施設課・住重環境エンジニアリングの方々に出席いただき、各現場での状況を聞きながら住民のみなさんに実体を見聞していただきました。

収集されたゴミの分別されていない状況をみてため息が洩れたり、1日中職員がキャップはずしをしていて握力がなくなってしまう話など、あらためて状況を耳にし、びっくりしていました。

また、現場を見ながらの説明の中で、注射器類の医療廃棄物の混入や、以前はあまり見られなかったスプレー缶のガスを抜かずに収集されてくる実体など、他にも飲み残し、食べ残しで害虫が発生してしまい仕事をする上での衛生面が心配であることなど全般的にゴミの出し方が曖昧になってきているということでした。

座談会では、みなさんに活発な意見や提案を出していただきました。

分別収集で座談会を開きました

こんな意見が出ました

1. 施設を公開し、キャップをはずす作業を施設に見てもらいPRする。
2. チラシ等を使って頻繁にお知らせする。
3. イラストを多用し視覚に訴えるチラシを使ってお知らせをする。
4. 各地区・班単位で話し合いでやるのが一番効果的ではないか。
5. デポジット制をとってはどうか。
6. ゴミの収集方法を変えてはどうか。
7. 透明の袋に変えてみる。
8. ペットボトル専用の袋を使用したらどうか。
9. 前回行った説明会を再度実施してみる。
10. 区で指導員をおいてはどうか。
11. 捨て方に違反した場合、絶対に持っていかないよう徹底してはどうか。



みなさんのご意見を聞きながら、分別収集実施を徹底していこうと考えております。

またゴミの特集は、今後も広報紙に取り上げていきます。



※今回は集積所に出されたものは総て「ゴミ」と表現しました。

平成13年度の所信表明及び予算について

さる5月28日(火)から6月8日(金)まで、合併後初の定例議会が開かれ、今後の市政運営に関わる市長の所信表明がおこなわれました。そこで、改めて市民のみなさまに市長の所信をお知らせするとともに、あわせて今市議会で可決されました平成13年度潮来市年間予算の概要をお知らせいたします。

市長の所信について

【基本方針について】

昨今の社会情勢は、少子高齢化社会の進展や地球規模による環境汚染、金融機関に対する信頼の低下や雇用不安などが重なり、極めて厳しい状況にあります。また、青少年による痛ましい事件をはじめ様々な問題が生じており、「心の教育」の必要性など、新たな対策が求められているところです。

このような状況に加えて、潮来市でも地方分権の推進や介護保険をはじめとする保健・医療・福祉の充実、さらには、前川周辺改修事業をはじめ・公共下水道・道路・公園等の都市基盤の整備、生涯学習の推進、男女共同参画社会の構築など、本市の発展に欠くことのできない多くの重要課題を抱えております。

21世紀を展望した新しい行政運営が求められている今日、これらの諸課題に的確に対応するためには、引き続き積極的な行財政改革に取り組みが必要があると同時に、市民

の皆様から親しみや誇りの持てるまちに、そして、地域に愛着を持つていつまでも住み続けたいと思えるまちにするために、市民と行政が協力し合って「元氣な潮来市」「勢いのあるまち」を築くことが重要です。それを構築していくことは私や市役所職員に課せられた重大な使命であると認識し、21世紀に向かって飛躍する第一歩を力強く踏み出してまいりたいと思います。

【都市基盤整備について】

潮来市では「調和のとれたまちづくり」のために、道路等の整備を推進します。

- ・河川等の整備については、昨年治水対策を柱として策定した「前川整備基本計画」をもとに範囲を潮来市全域の水辺に拡大し、誰もが誇りと愛着のもてる水郷の名にふさわしい水辺のまちづくりをめざしていきます。
- ・道路等の整備につきましては、市道(牛堀)1級3号線(島須地区)、隧道拡幅(大塚野地区)、潮来駅江寺線等の生活幹線道路の整備など生活に密着した基盤施設

の整備を目標に推進いたします。

【生活環境整備について】

潮来市では、「安全快適に暮らせるまち」を実現するため、

環境問題や上下水道事業に取り組めます。

- ・市民の安全を守るという観点から12・13年度の2カ年でダイオキシン対策施設改良工事を実施しております。



ダイオキシンを抑えます「潮来市クリーンセンター」

- ・高速バスの水郷潮来停留所の改善に向けて引き続き努力いたします。
- ・上下水道事業の効率化のため、昨年度の田の森浄水場における一部業務委託に続き使用料徴収業務の民営化を今年度より実施しております。

【教育・文化について】

潮来市では「心豊かな人づくり」のため、学校教育および生涯学習の振興に尽力いたします。

- ・学校教育の分野では、中学校学習指導員を設置し、また牛堀地区でも高速のインターネット設備を導入し来るべきＩＴ時代に対応できる人材教育をいたします。
- 併せて、８月にはアメリカへ中学生１２名を派遣し、２１世紀を担う人材育成を目指します。

- ・学校建設につきましては、年内中に、潮来第一中学校の建設が終わり新校舎での授業が始まります。
- また牛堀地区統合小学校の実施設計及び潮来第二中学

校改築の検討を実施いたします。

- ・生涯学習の分野では、昨年完成し来年のインターハイ会場でもある「潮来市立艇庫あめんぼ」の供用開始、一般向けのＩＴ講習会など市民の立場に立った事業を推進いたします。



もうすぐ完成「潮来第一中学校新校舎」

【保健・医療と福祉について】

- 潮来市では、新たに設置した福祉事務所、健康増進課と国保年金課が相互に連携をとる市民の健康予防と社会福祉政策の拡充を推進いたします。
- ・新たな施策として医療福祉制度（福）で、今まで

- 「１、２歳児」の対象年齢を「義務教育就学前」まで拡大し、また家庭児童相談室の設置を行うとともに、予防事業の推進により市民の健康づくりに取り組みます。

【産業の振興について】

- 潮来市では、低迷する地域経済の活性化と長年の課題である観光農園跡地の有効活用をはかるため積極的な施策を推進します。
- ・観光農園跡地対策としましては、ワールドカップ用駐車場の整備、「道の駅いたこ（平成１４年度４月開業予定）」の整備により利用促進を図ります。
- ・農業政策としましては、潮来・牛堀の従来の政策の違いによる混乱を避けるため、窓口を当面２つ設置し（潮来地区・農政課、牛堀地区・農業振興課）安心して生産に従事していただけるよう支援するとともに、農政の発展のために努めます。
- ・観光政策としましては、

「あやめ祭」はもとより今後開催される「水郷牛堀花火大会」・「リバーサイドパティー」や「おどりの響演」など引き続き市民の皆様のご協力を得ながら地域発展のため実施してまいります。

以上、水郷潮来・牛堀合併まちづくり計画（潮来市建設計画）「水辺などの自然を活かし、さまざまなふれあいのある、住民が豊かさを実感できるまち」の実現をめざし、平成１３年度市政運営について述べさせていただきましたが、皆様のご協力なくしては何一つ実現できません。皆様のさらなるご支援をお願い申し上げます。

予算編成方針について

潮来市を取り巻く環境は景気低迷など、いまだ厳しい状況であります。市の将来像である「水辺などの自然を活かし、さまざまなふれあいのある、住民が豊かさを実感できるまちづくり」を基本理念

として、財源の重点的かつ効率的配分に努め、市民生活の向上と将来の基礎づくりに必要な諸施策を積極的に推進出来るよう留意しました。

さらに法定合併協議会で決定した「調整項目」や「合併まちづくり計画」を最大限尊重するとともに、市政施行に伴う事務事業経費や合併経費、３月３１日付で解散した旧牛堀町・二町環境衛生事務組合の出納閉鎖期間（４～５月）における未収未払金（本来１２年度予算であるが、合併に伴い１３年度予算に組み込まれたもの）約１８億円なども予算化したため大型予算となりました。

歳入では、国からの合併補助金、県からの合併特例交付金、合併特例債や特別交付税などの合併による有利な財源を積極的に活用しました。

歳出では、「合併による市民の皆様へのサービスの低下が決して起こってはならない」との基本理念に沿って慎重に編成作業をいたしました。

次頁に各会計の予算と主な事業及びその経費をお知らせいたします。

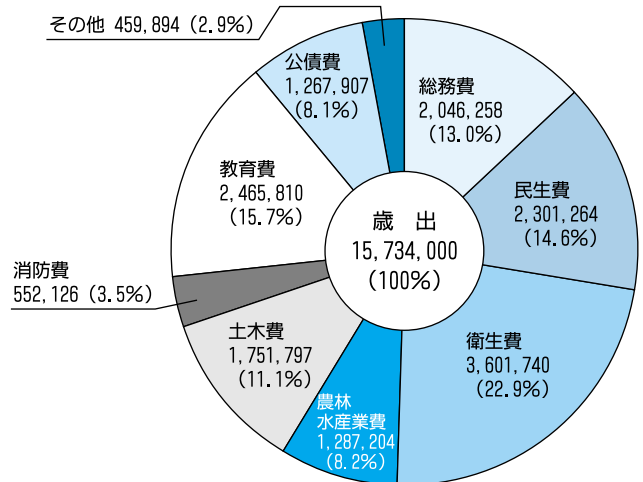
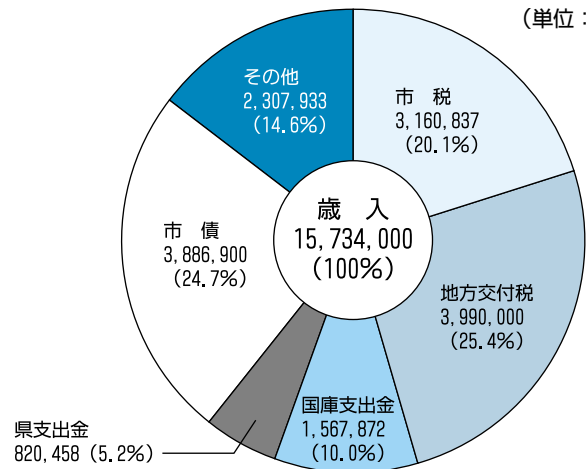
平成13年度

潮来市予算について

(単位：千円)

合併未払金	
道路新設改良事業費	219,102
大山崎児童公園整備費	24,952
半溜池ふるさと公園整備費	24,420
統合小学校造成費	40,425
市民プール建設費	122,211
ダイオキシン対策施設改良費	1,009,645
平成13年度事業	
地域振興基金積立金	200,000
河岸復活整備費	30,000
水辺の街再生事業	23,500
第3分庁舎建設費（福祉事務所）	30,000
総合戸籍システム導入費	49,270
各種検診事業	43,013
潮来市社会福祉協議会補助金	24,117
医療福祉費（福）の拡充含む	179,838
児童手当	103,940
児童運営委託（民間・管外保育所）	455,838
民間保育所事業補助金	66,849
生活保護事業費	254,432
在宅寝たきり65歳以上介護慰労金	5,700
寝たきり老人等紙おむつ給付費	5,348
潮来市シルバー人材センター補助金	10,532
老人保護措置費	23,241
高齢者イベント事業（敬老会等）	11,694
高齢者支援補助金	10,300
知的障害者入所措置費	151,680
身体障害者保護措置費	56,800
特別障害者手当等	9,394
地域ケアシステム推進事業費	12,440
ダイオキシン対策施設改良費	1,327,135
農地流動化奨励金	8,000
排水対策特別事業費（土地改良関係）	38,985
県営水環境整備事業費	26,250
水田農業経営確立対策奨励事業	134,240
道の駅いたこ整備費	737,396
自治金融預託金	22,000
自治金融保証料補給金	19,256
観光施設維持管理事業	41,960
あやめ祭大会事業費	11,819
おどりの響演大会補助金	6,000
リバーサイドパーティinうしぼり事業費	6,340
都市公園整備事業費	13,200
まちなか回遊まちづくり事業費	27,000
道路整備関係費	530,012
農道整備事業	15,551
中学生海外派遣事業費	6,244
牛堀統合小学校建設事業費	104,858
中学校建設費	788,798
英語指導助手招致事業費	17,133
学習指導員設置事業費	28,481

(単位：千円)



(単位：千円)

特別会計	国民健康保険特別会計	2,839,087
	老人保健特別会計	2,323,245
	下水道事業特別会計	1,720,248
	土地取得事業特別会計	53,594
	農業集落排水事業特別会計	51,010
	介護保険特別会計	1,098,540
	墓地事業特別会計	14,104
	行方郡潮来市公平委員会特別会計	440
企業会計	水道事業会計（収益的支出）	769,856
	水道事業会計（資本的支出）	288,495
	工業用水道事業会計（収益的支出）	15,655
	工業用水道事業会計（資本的支出）	3,919

文化財保護事業費	15,984
ボート購入費	13,000
インターハイ準備費	10,464
情報通信技術講習推進事業費（IT講習会）	9,578
各地区公民館事業費	18,051

お知らせ コーナー

水道法に基づく国家試験 給水装置工事主任技術者試験

- 【試験期日】10月28日(日)
 【試験地区】関東地区(横浜市、習志野、さいたま市)
 【受験資格】給水装置工事に関して3年以上の実務の経験を有する方
 【受験手数料】16,800円
 【受験願書】
 ●取り扱い先: 財団法人 給水工事技術振興財団 国家試験部 国家試験課
 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町4番7号日本橋安藤ビル
 TEL 03-5695-2511 FAX 03-5695-2501
 ●請求方法
 財団へお越しの場合 1部 200円
 郵送希望の場合 1部 500円(送料共)を現金書留で送金してください。
 【願書頒布期間】7月23日(月)まで
 【受付締切】
 ●直接財団へお越しの場合: 7月30日(月)まで(土、日、休日を除く)
 ●郵送の場合: 配達記録郵便をもって送付する(7月30日(月)までの消印のあるもの)

家庭でできる気の健康講座 病気に負けないからだをつくる ～自然治癒能力を高めよう～

- 【日時】7月15日(日) 午前10時～正午
 【場所】ヘルスランドさくら ミーティングルーム
 【講師】ヘルスランドさくら講師 大原 輝隆 先生
 【内容】家庭でできる気の健康法
 【用意するもの】タオル、運動着、運動靴、筆記用具
 【参加費】無料(但し、入館料は別途頂きます。)
 【申込締切】7月13日(金)まで
 【申込・問合せ先】ヘルスランドさくら TEL 64-5858

寄付ありがとうございました

潮来ロータリークラブ様より、潮来市の市制施行に伴う表示変更の経費に充てるためにと300,000円の寄付をいただきました。ありがとうございました。

「2001年度進学セミナー」

- 【日時】7月22日(日) 午前10時～正午
 【場所】『ラウエル鹿嶋』2階 会議室

- 鹿嶋市鉢形台2-1-7
 【内容】目標大学「合格への条件」
 ●入試の実情(偏差値の仕組み)
 ●合格するまでの学習法
 ●お父さんお母さんの心構え
 ●卒業までの必要経費
 【講師】代々木ゼミナール柏校 局長代理 藍郷 聡
 【主催】鹿行地域労働者福祉協議会 茨城県労働者福祉協議会
 【申込先】労働金庫鹿嶋支店 TEL 84-1740
 【問合せ先】鹿行労福協事務局 TEL 84-2949 (小野)

自然教室(夜間) 「ホタルが生きる自然環境を見よう」

- 博物館ボランティアが取り組んでいるホタル(ヘイケボタル)の住める自然環境再生活動(ビオトープを利用したホタルの里づくり)の紹介と、その実践例として博物館野外施設内で、ホタルが生きる自然環境を観察します。当日はホタルの観察も行う予定です。
 【日時】7月21日(土) 午後5時～8時
 【集合場所】茨城県自然博物館
 【対象】小学生以上(保護同伴に限る)
 【参加費】無料
 【申込方法】2週間前までに茨城県自然科学博物館まで申し込んでください。
 TEL 0297-38-2000 FAX 0297-38-1937

グループ・サークルネットワーク集会 ー 政策決定への参画 ー

- 【第1日目 7月14日(土)】
 ●講話と話し合い
 【時間】午前10時30分～正午
 「少子・高齢と介護の社会化」
 【講師】山口 やちゑ
 県保険福祉部介護保険室長
 ●事例発表と話し合い
 【時間】午後1時～2時30分
 ー 身近なNPO設立と活動 ー
 「『2002 F I F Aワールドカップ』への取り組み」
 「であい・ふれあい・ささえあい・みんなでつくる『ふれあい社会』」
 ●交流タイム
 【時間】午後2時45分～4時15分
 「七宝焼でアクセサリー作り」
 【第2日目 7月15日(日)】
 ●リフレッシュタイム
 【時間】午前8時40分～9時50分
 「北浦湖畔の散策」
 ※雨天時: ビデオ研修
 ●講話と話し合い
 【時間】10時30分～正午
 「ネットワークが可能にする国際ボランティア年ー国際ボランティア年の一環としてー」
 【講師】小山 道夫
 ベトナムの「子供の家」事務局所長

- 【参加費】無料
 【申込・問合せ先】ハガキ・電話・FAXで①住所②氏名③年齢④性別⑤電話番号を明記のうえ下記までお申し込みください。
 ◆〒311-3824 麻生町宇崎1389
 茨城県女性プラザ 女性プラザ課(森田) TEL 73-2300 FAX 73-3925

「人と自然のコミュニティスペース」 ～里山～ 参加者大募集!

- 身近な自然環境～里山～が急速に失われ、荒れていると感じていませんか?
 ●あなたの近所の雑木林や田んぼの周辺など身近な自然は、今や貴重な自然財産です。
 ●里山の自然を後世に残すために、各地で行われている保全の取り組みや新たな里山利活用の方法などを紹介、提案します。
 ●この機会に、保全活動の内容と里山の正しい理解をし、身近な自然を見直してみませんか?
 ●当日は、里山に関する素朴な疑問などにも答えます。
 【講師】佐藤 留美 (NPO birth 事務局長)
 【日時】7月15日(日) 午後1時～3時
 【会場】茨城県自然博物館内
 【対象】小学校高学年以上
 【参加料】博物館入館料ともに無料
 【申込方法】電話、FAX、E-mailのいずれかで前日までに申し込み下さい。(E-mailの場合はメールアドレスを記入願います。または、博物館インストラクターズルームに直接お申し込みください。
 TEL 0297-38-2000 FAX 0297-38-1937
 E-mail: webmaster@nat.pref.ibaraki.jp

紹介します「ミセス・セミナー」 のボランティア活動

私たちの会は、平成7年度に潮来町社会教育課主催のミセス・セミナー第1回終了生が、自主的な団体として「ミセス・セミナー」を発足させることになりました。

この会の目的は、会員が1年間学習、研修した成果を基盤として、女性の立場から、潮来市の環境を見つめ「住んでよかったまち」「住んでみたいまち」のスローガンのもと、創意工夫・実践活動を通して、まちづくりの一助をになうこととなります。

現在会員は13名で、毎月第三土曜日に環境浄化活動として、清掃並びに空き缶拾いを行っています。

また、潮来市を多方面から観察し、現状把握するためにまちウォッチングを行ったり、市への建設的な提言活動も行ったりしています。

平成14年8月常陸利根川で開催

インターハイボート競技を 成功させよう！



《開会式は来年8月1日》に決定

平成14年度全国高等学校総合体育大会ボート競技の開催日程及び競技会場が正式に決定しました。

◆開催期間：平成14年8月1日(木)～5日(月) ◆競技会場：潮来ボートコース

大会実施に向けて

関東高等学校ボート大会

インターハイのプレ大会として関東高等学校ボート大会が、6月2日(土)・3日(日)、多くの運営役員・競技役員・補助員(潮来高校)の協力を得ながら開催されました。

潮来高校男子ダブルスカルで二連覇！

男子ダブルスカル 優勝！



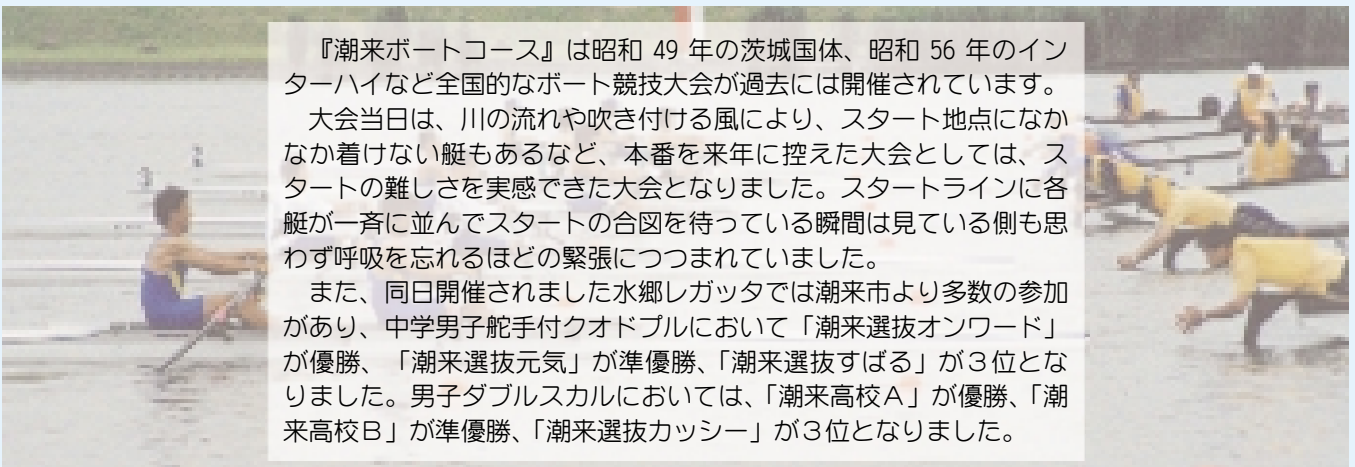
原 健一郎(潮来1中出)・加瀬 勝富(潮来1中出)

女子シングルスカル

3位入賞！



渋谷 玲子(潮来1中出)



『潮来ボートコース』は昭和49年の茨城国体、昭和56年のインターハイなど全国的なボート競技大会が過去には開催されています。

大会当日は、川の流れや吹き付ける風により、スタート地点になかなか着けない艇もあるなど、本番を来年に控えた大会としては、スタートの難しさを実感できた大会となりました。スタートラインに各艇が一斉に並んでスタートの合図を待っている瞬間は見ている側も思わず呼吸を忘れるほどの緊張につつまれていました。

また、同日開催されました水郷レガッタでは潮来市より多数の参加があり、中学男子舵手付クオドルにおいて「潮来選抜オンワード」が優勝、「潮来選抜元気」が準優勝、「潮来選抜すばる」が3位となりました。男子ダブルスカルにおいては、「潮来高校A」が優勝、「潮来高校B」が準優勝、「潮来選抜カッシー」が3位となりました。

『二人展』で通算5万人

開館から今年で5周年を迎えた水郷まちかどギャラリーの入館者が6月10日、通算5万人に達し、記念セレモニーが行われました。入場5万人目となった東京の竹田育代さんには記念品が贈られました。

また入場5万人を達成した翌日6月11日に「二人展」に出品されている小堀進さんの後輩となる大生原小学校の児童が同ギャラリーに招待されました。

この企画は、「小堀進さん、村山密さんの作品と人生を母校の児童にも伝えたい」と感じた同ギャラリーの館長らが発案し、実現しました。

児童たちは、「小堀進さんは、旧制の中学校時代、空に自分の描きたい雲がでたら授業を抜け出し、弁当を持って絵を描きに行ってしまった。」というエピソードなどを熱心に聞いていました。



開通式が行われました



永山地区のかすみの郷運動公園横を通る道路が、工事開始から約5年を経て計画の一部の約1.2 kmが開通いたしました。

当日は、ご協力いただいた地権者及び地元住民のみなさんと市長、議長によるテープカットのセレモニーが行われました。

地権者の方のあいさつの中で「狭かった道が広くなり地域住民として非常によかった」という話もありました。今後は、国道355号のバイパスもできるよう県に要望していきたいとの市長の話もありました。

万葉の思いがいま…

浪逆浦を望む福島区コミュニティセンター前にこのほど万葉歌碑が建立され、5月20日にその除幕式が行われました。

当日は真夏のような暑い日にもかかわらず、額賀衆議院議員をはじめとする、多くの方が参列し、歌碑の完成を祝いました。

また併せてゲートボール会場も整備され付近のお年寄りにも非常に喜ばれました。

歌碑周辺は、トンボ公園にも近く絶好の散策コースになっています。

皆さんも是非、散策をしながら万葉の時代に思いをはせてみてはいかがでしょうか。



赤・白・紫色にまちが染まります



潮来市を訪れる人々を花で温かく迎えようと市内各地において花いっぱい運動が行われました。

常陸利根川沿いの沿道を「常陸利根川西部地区開発協会」、アイモア前の県道潮来佐原線沿道をボランティアグループ「新世紀」、延方駅前・県道大賀延方線沿い潮来第二中学校近くの沿道を「延方駅周辺商業組合」、県道繁盛牛堀線沿い茂木地区の花壇を地元の老人クラブである「幸友会」、同じく堀之内地区の花壇を地元の老人クラブである「すみれ会」のみなさんが、赤、白、紫色の鮮やかなサルビアやマリーゴールドなどで飾り、市を訪れる人びとに心のやすらぎを与えてくれました。

いつの日にか、「花いっぱい運動」の輪が広がり、まちがたくさんの花であふれることでしょう。

1 目 的

1975年の「国際婦人年」以来、日本では女性の地位の向上と社会進出を促進するため様々な政策を実施してまいりました。その結果、様々な分野で活躍する女性を見かけるようになりました。

しかしその一方で、依然として「暗黙のルール」ともいえるべき慣習が残っているように思われます。身近なところを例にあげれば「子育て」や「家事」などはまだ女性の仕事だと思われているようです。もちろん、女性がするのを悪いといっているのではなく、「女性がするのがあたりまえ」と考えることが問題だと思うのです。

人には、それぞれ得手、不得手があり、様々な適正があるのです。

そのため、「女性だから」、「男性だから」という理由で物事を決めていては、現在の社会情勢の変化には対応が出来なくなっています。

潮来市では本年から、従来総務課にあった女性行政担当を市長公室内に移管し、「皆が真にお互いを一人の人間として理解、尊重して対等に接する社会」の実現に努力していきます。

2 潮来市における「男女共同参画社会」の歩み

1985 年（昭和59年）	徳島小学校初の女性校長着任される。
1985 年（昭和60年）	教育委員会社会教育課において「婦人のつどい」（各種女性団体）ネットワーク事業が開催される。
1995 年（平成 7 年）	潮来町第 5 次総合計画に「男女共同参画の実現」と位置づける。 潮来町役場町民課長に初の女性課長が就任する。
1996 年（平成 8 年）	潮来町女性行政係が総務課に設置される。 潮来町議会議員に初の女性議員が当選する。 潮来町教育委員に初の女性委員が任命される。
1999 年（平成11年）	男女共同参画都市宣言推進準備委員会設立。 潮来町議会において「男女共同参画都市宣言」を採択する。
2000 年（平成12年）	男女共同参画推進事業（仮称）「いたこあやめプラン」提案される。 潮来町男女共同参画推進本部設置準備に入る。 町内小中学校男女混合名簿実施
2001 年（平成13年）	潮来市農業委員へ初の女性農業委員が選出される。 潮来市初の女性区長誕生。 市政施行で機構改革され所管が総務課行政グループから潮来市市長公室広聴広報男女共同グループになる。 女性誌「Eークオリティー」創刊号発行 潮来市男女共同参画推進条例策定準備にはいる。

言葉の豆知識

アンペイド・ワーク（UNPAID WORK）とは…

家事労働、育児、介護、ボランティアなどの無償の労働のこと。その9割を女性が担っており、大きな問題となっています。

WINDS FROM NILE

タスファイエ・ガライヤ陶芸展

～ シバの女王の国から今日は ～

平成 13 年

7月4日(水)～7月15日(日)

会場：水郷まちかどギャラリー（入館無料）

午前9時～午後5時（入館午後4時30分迄・月曜日休館）

TEL・FAX：0299-63-3113

主 催 / 潮来市・潮来市教育委員会

共 催 / 潮来市文化協会・陶芸部・水郷潮来美術館建設研究会・潮来ロータリークラブ・福祉の店『ピコット』

後 援 / 茨城新聞社

エチオピア人陶芸家タスファイエ・ガライヤ氏のナイル川をイメージした陶器・陶板・版画の作品がならびます。期間中エチオピアの子ども達のためにチャリティ募金も行っています。

◆タスファイエ・ガライヤ氏（陶芸家）と潮来◆

茨城県主催の研修会で、エチオピア人ガライヤ氏の『子どもの未来』についての講演がありました。国や子どもの未来を思う心は、国が違っても同じです。

ガライヤ氏はNGO「エチオピアの未来の子ども」の会長も努め、福祉事業に大きな関心をもって行動している方です。

潮来市も福祉政策により力を入れている時期でもあり、同時に潮来市誕生を機に外国の方との文化交流のきっかけになれば、という考えからガライヤ氏を招いての文化交流を含めた作品展を企画しました。

作品をギャラリーで展示し見てもらいながら、名前は知っているがエチオピアってどこにあるのか…どんな国なのか…など関心をもって頂きたいと思います。



アフリカン・マスク

タスファイエ・ガライヤ氏 略歴 （笠間市在住）

- | | |
|----------|---------------------------------------|
| 1947年 | エチオピアに生まれる |
| 1970年 | アメリカ合衆国イリノイ大学卒業 |
| 1971～74年 | エチオピアで工業高校の教諭 |
| 1975年 | ユネスコの奨学生として日本の美術工芸を研究来日
国際アーティスト会員 |
| 1977年 | 東京クラフトデザイン学校卒業 |
| 1978年 | 益子焼を研究 |
| 1979～81年 | 笠間窯業指導所にて研究 |
| 1985～86年 | 筑波大学にて創造・造形を研究 |
| 1997年 | NGO「エチオピアの未来の子ども」設立 |

ピーぷる PEOPLE

潮来の人・人・人……

大川 紗代 (おおかわ・さよ)さん
 日の出在住
 鹿島高校1年 15才
 ウォーターメイツスイムクラブ (鹿嶋市)

競泳 自由形で2002年インターハイ、そして2003年アテネオリンピックに向けて、今井 学コーチ（シドニーオリンピックに出場した山野井 絵里選手のコーチを務める。日の出在住。）のもと、練習に励む大川さんに話を聞きました。



目標は2003年アテネ

大川 紗代さんプロフィール

5歳で水泳を始め、中学2年の時、関東大会に初出場。翌年、同大会100m自由形で優勝。400mでも県中学記録を達成。今年の日本選手権では高校生6番目のタイムをマークしている。

当面の目標は？

2002年のインターハイに出場し優勝すること、また、最終目標は2003年のアテネオリンピックに出ることと話す。今井コーチの話では、このことは、本人、コーチ、親とが、一体となりいわゆるトライアングル関係で協力しあってはじめて目標が現実のものとなるということです。そのバランスが一番大事であるということです。

今後の出場予定

- 7/31 茨城県高校選手権
- 7/22 24 関東高校選手権
- 8/17 20 (インターハイ予選)
- 8/26 30 インターハイ
- 9/8 11 全国ジュニアオリンピック
- 国民体育大会

水泳を始めたきっかけは？
 たのしそうに泳いでいる姉のすがたを見て、5歳の時から水泳を始め、泳ぐことが楽しいという気持ちは現在もまだ続いていると話す。
やめようと思ったことは？
 「記録が伸びなかったら、

やめていたかもしれない。」と話す。しかし中学2年生の時に目標の関東大会出場を果たし、練習の結果が徐々に見え始めてきたということです。
練習量はどのくらい？
 1日4時間半程度で、休みは週に1回で木曜日と話す。

休みは音楽を聴いたり、インターネットをやったりと束の間の休みの時間でリフレッシュしているとのことでした。ただ休みが少ないということと友達と遊ぶ時間がとれないというのが悩みという話でした。

この欄で紹介する方を探しています。お心当たりのある方は、潮来市企画部市長公室までご連絡ください。
 TEL 六二一―一―一

梅雨の中休みで暑い日が続きます。市役所本所は、効きのよくない冷房で一足先に真夏のようにです。皆さんも体調に気をつけて、お仕事や勉強をがんばってください。（〇）

～市長の思い～

さる5月23日、第50回あやめ祭り大会のPRのため、あやめ娘5人と首相官邸を訪問しました。

当日は、ハンセン病の控訴問題で多くの患者や支援者の方々がおられ官邸周辺が騒然としている中、あやめ娘の皆さんの緊張した様子を見てみると、私は何回か官邸を訪れ、慣れているので緊張はしないと思っていましたがいつのまにか緊張している自分を感じました。

首相を待つ間、あやめ娘に対してまばゆいばかりの明るさのマスコミのフラッシュが向けられ、まるで時の人にでもなったかのようにびっくりしていたあやめ娘の顔が思い出されます。

小泉首相はテレビで見る姿よりやせている感じで、あの力強く歯切れの良い話し方から感じる闘争心むき出しのイメージの人を想像しておりましたが、気さくににこにこしながら応対してくれました。もっとも、寸時も気を許すことが出来ない激務の中、さわやか



なゆかた姿のあやめ娘の訪問は首相にとっても心の和む時間であったのではないかと思います。

首相があやめ娘に「(一緒に)写真を撮ろう」と言った時、思わず歓声が起き、首相の人気の高さをあらためて実感しました。帰りの車中では、あやめ娘一行が興奮さめやらぬようであったと報告を受けました。

また当日は、マスコミ各社に何回も報道して頂き、「潮来は宣伝が

上手だな」と県庁でも評判でした。

国政も、地方も変革の時代ですが、国民の期待に答えて頂き、又地方の実情をよく理解しての首相のご活躍を期待したいと思います。

平成13年5月28日

潮来市長 今泉 和

あなたの声を市政に！ あなたのご提言を待っています

市が誕生してから早3ヶ月が経とうとしています。

市では、市民の皆さんが、暮らしやすく、住みやすい潮来市をつくっていくために、一人でも多くの市民の皆さんの声をお聞きし、市政へ反映させたいと考えています。

6月9日(土) ショッピングセンター「ラ・ラ・ルー」で開催した「市長と語る午後のひととき」に続き、今回は、多くの市民の皆さんからまちづくりのご意見やご提言をお聞きする「まちづくり懇談会」を実施します。

「『市長と語る午後のひととき』は市長と対面式(1人対1人)なので、ちょっと話しにくい」という方でも気軽にご発言していただけたと思います。

懇談会は次の日程で開催しますので、ご家族ご友人お誘いあわせでの参加をお待ちしております。

開催日程		
7月5日(木)	7月10日(火)	7月11日(水)
かすみ保健福祉センター 【芝宿、横須賀(西・東)、 台上戸、宿、古宿、赤須】	牛堀公民館 【牛堀1区、牛堀2区、永山 (東、西)】	牛堀公民館 【堀内、茂木、清水】

★時間/午後7時～8時30分

※潮来地区での開催は、10月頃の予定です。

「まちづくり懇談会」を開催

牛堀地区